

最近の要望活動

5月22日(水)中部国際空港の二本目滑走路をはじめとする機能強化の早期実現を要望

「中部国際空港二本目滑走路建設促進期成同盟会」(会長:大村愛知県知事、副会長:豊田中経連会長等)は、石井国土交通大臣、萩生田自由民主党幹事長代行、中部国際空港拡充議員連盟(与党国会議員で構成)等を訪問し、中部国際空港の二本目滑走路をはじめとする機能強化の早期実現に向けた要望活動を実施した。中経連からは、小川専務理事が要望者として参加した。



石井大臣に要望内容を説明する大村知事

要望内容(抜粋)

- 地域と連携して二本目滑走路をはじめとする機能強化に向けた検討を行うとともに、必要な措置を講じること。
- 急増する訪日外国人への対応、およびテロ対策強化のため、先進的な保安検査機器の導入を進めるとともに、CIQ(税関、出入国管理、検疫)体制の充実・強化に取り組むこと。

イノベーション人材育成プログラム 「ビヨンドザボーダー」第3クルールの募集

中経連では、中部圏のイノベーションを活性化するため、2018年度から、イノベーションを実現する人材を育成するプログラム「ビヨンドザボーダー」を開催しています。

プログラム概要

【STEP1】

シーズ(技術・ノウハウ)起点のイノベーション創出手法の学習



【STEP2】

ニーズ(社会課題・困り事)起点で未来構想をするための考え方を習得



【STEP3】

異分野メンバーとの共創を通じたビジネスプラン作成の中でイノベーション実現の道筋を学ぶ



「ビヨンドザボーダー」は、共通基盤技術の理解・深化、未来社会の構想、異分野融合による共創を通じて新たな価値の創造を力強く推進していくイノベーション人材を育成し、ネットワークをつなげていくプログラムです。

2018年6月から12月に開催した第1クルールでは、26名の若手が分野を異にするメンバーとともに、イノベーションの考え方、手法を学び、最後には、つくり上げたビジネスプランを発表しました。いくつかのビジネスプランは、事業化に向けた活動を展開中です。

今年3月からは、第1クルールの内容をブラッシュアップし、第2クルールがスタートしました。25名の若手がお互いに刺激し合いながら、新たな価値の創出を目指して学んでいます。



本プログラムは、2019年10月開講の第3クルールの参加者を募集中です。

起業や新規事業開発などイノベーションに関心のある方は奮ってご参加ください!

プログラムのご案内 <https://chukeiren-innovation.com/program/beyond.php>

問い合わせ、申し込みは以下までお願いいたします。

E-mail: program2@chukeiren.or.jp TEL:052(962)8091 担当:イノベーション推進部